

(5) 給食施設

・施設の概要

給食施設は、笛吹市学校給食センター条例に基づき、学校給食のため調理などの業務を一括処理する施設として、御坂地区、一宮地区、八代地区、春日居地区を対象として、以下の4施設を設置しています。(表2-22)

なお、石和地区、境川地区、芦川地区の小学校と石和中学校については、各校に給食調理場を併設(自校方式)していますが、学校の付属施設であるため、本白書の対象からは除いています。

施設名称	所管部門	代表建築年度	施設形態	設置条例	備考
御坂学校給食共同調理場	教育総務課	平成11年度	単独	笛吹市学校給食センター条例	御坂町の区域に属する市立の小学校及び中学校を対象
一宮学校給食センター	教育総務課	平成22年度	単独	笛吹市学校給食センター条例	一宮町の区域に属する市立の小学校及び中学校を対象
八代学校給食センター	教育総務課	平成15年度	単独	笛吹市学校給食センター条例	八代町の区域に属する市立の小学校及び中学校を対象
春日居学校給食共同調理場	教育総務課	平成16年度	単独	笛吹市学校給食センター条例	春日居町の区域に属する市立の小学校及び中学校を対象

表 2-22 給食施設の一覧



御坂学校給食共同調理場



八代学校給食センター

・施設の配置状況と字別の人口分布

図 2-27 は、給食施設の配置と字別の人口密度を表しています。

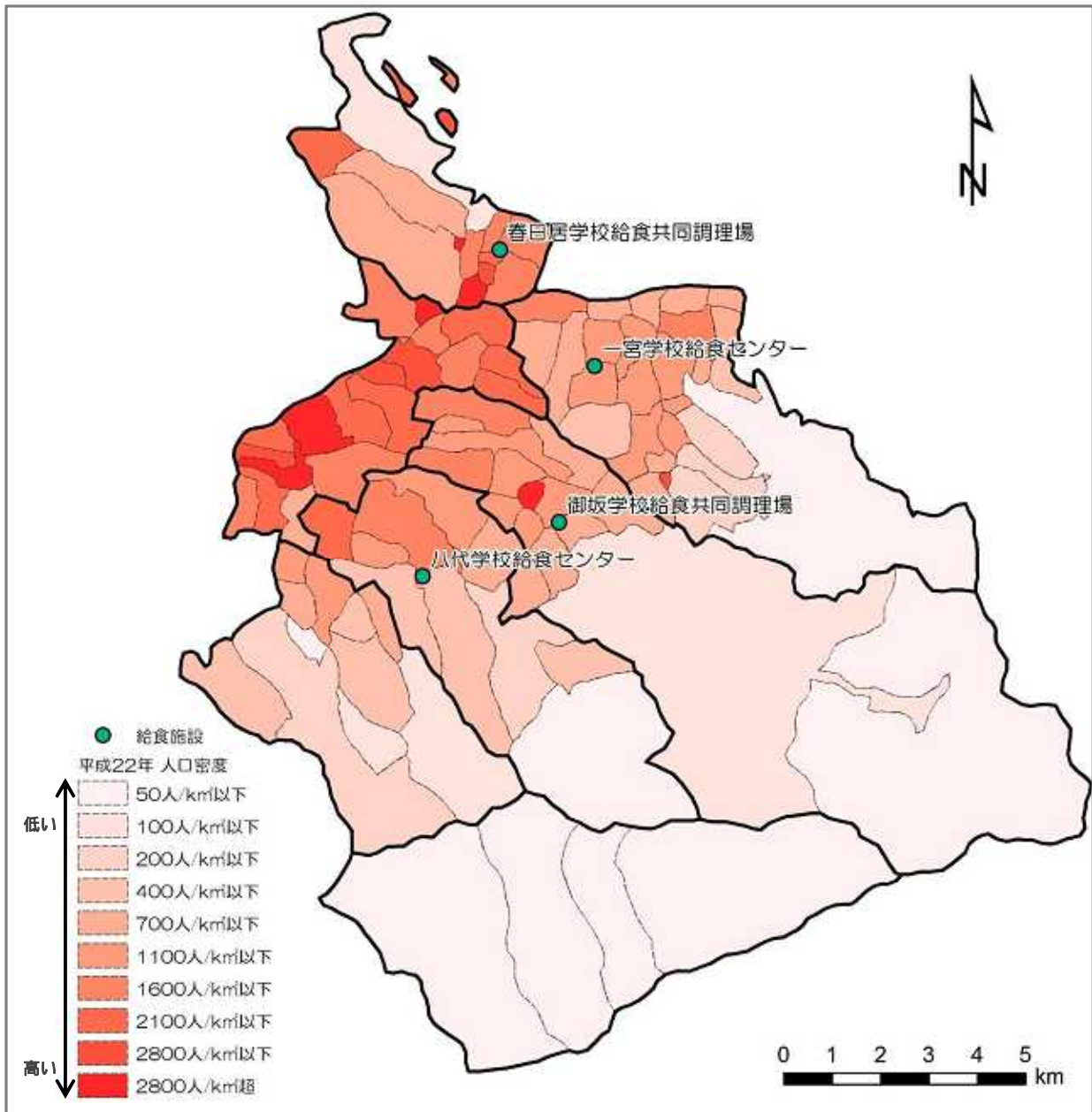


図 2-27 給食施設の配置と人口分布（人口密度）

・ 建物の現状（品質）

給食施設は、4施設4棟の建物で構成されており、全ての建物が築後20年以内の新耐震基準の建物のため、老朽化率が平均25.7%と低くなっています。（表2-23）

施設名称	建物棟数	延床面積		老朽化率	躯体性能			設備性能			建物性能		
		施設全体	築30年経過		鉄筋	鉄骨	木造	耐震性有	大規模改修有	福祉有		節電有	節水有
御坂学校給食共同調理場	1棟	600.00㎡	-	42.9%	-	1棟	-	1棟	-	-	-	-	15.3点
一宮学校給食センター	1棟	1,521.55㎡	-	6.6%	-	1棟	-	1棟	-	-	-	-	20.7点
八代学校給食センター	1棟	756.00㎡	-	27.0%	-	1棟	-	1棟	-	-	-	-	19.9点
春日居学校給食共同調理場	1棟	830.00㎡	-	26.4%	-	1棟	-	1棟	-	1棟	-	-	20.9点
合計・平均	4棟	3,707.55㎡	-	25.7%	-	4棟	-	4棟	-	1棟	-	-	19.2点

表 2-23 給食施設の建物性能

建物の築年数別の傾向は、築10年以内の建物の延床面積が3,107.55㎡(83.8%)と、全17用途中で最も高い割合となっています。（図2-28）

耐震化の状況は、4施設(3,707.55㎡)全てが新耐震基準となっていることから、現在のところ耐震性について大きな課題は見られません。（図2-29）

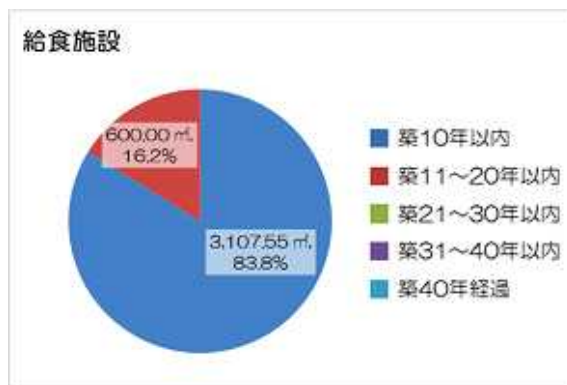


図 2-28 建物の築年数別の割合

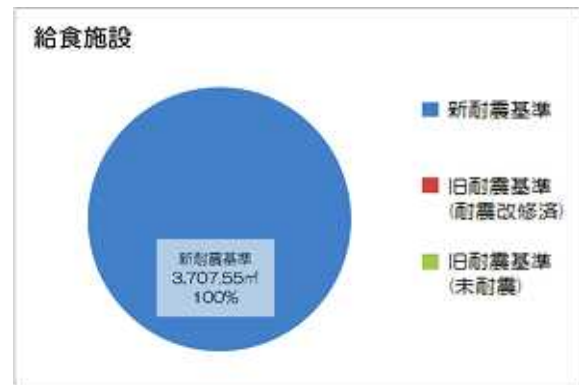


図 2-29 耐震化の状況

給食施設の建物性能点は、用途内平均が19.2点と全用途平均の16.4点より高くなっています。（図2-30）

特に、平成22年度に建築した一宮学校給食センターや、平成16年度に建築した春日居学校給食共同調理場の建物性能点が高くなっています。

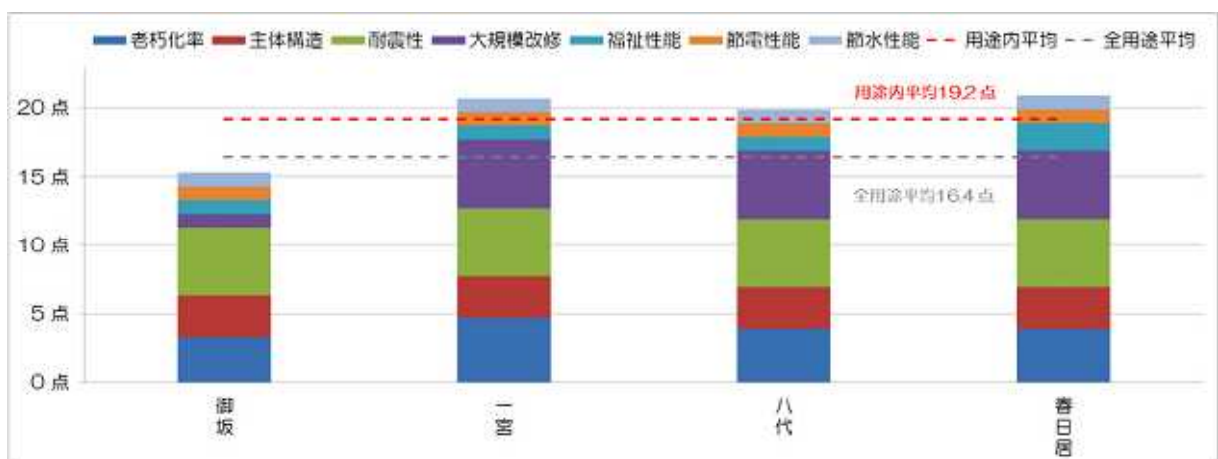


図 2-30 給食施設の建物性能比較

・維持管理コストの現状（財務）

給食施設全体の維持管理コストは、27,781千円となっています。（表2-24）面積当たり維持管理コストは平均7.5千円/m²、一食当たり維持管理コストは平均0.036千円/食となっています。そのほか、支出を伴わない減価償却相当額が8,879千円/年あります。

施設名称	延床面積	平均提供食数	維持管理コスト	収入	減価償却相当額	面積当たり維持管理コスト	一食当たり維持管理コスト
御坂学校給食共同調理場	600.00 m ²	226,625食	8,021千円	-	1,584千円	13.4千円	0.035千円
一宮学校給食センター	1,521.55 m ²	203,054食	8,029千円	-	4,017千円	5.3千円	0.039千円
八代学校給食センター	756.00 m ²	203,727食	8,391千円	-	1,361千円	11.1千円	0.041千円
春日居学校給食共同調理場	830.00 m ²	135,756食	3,340千円	-	1,917千円	4.0千円	0.025千円
合計	3,707.55 m ²	769,162食	27,781千円	-	8,879千円	-	-
平均	926.89 m ²	192,291食	6,945千円	-	2,220千円	7.5千円	0.036千円

表 2-24 給食施設のコスト情報

図2-31は給食施設の面積当たり維持管理コスト(左)と一食当たり維持管理コスト(右)を比較したグラフです。

面積当たりの平均7.5千円/m²と比較すると、御坂学校給食共同調理場(13.4千円/m²)が最も高く、春日居学校給食共同調理場(4.0千円/m²)が最も低くなっています。

一食当たりの平均0.036千円/食と比較すると、春日居学校給食共同調理場(0.025千円/食)のみが低くなっています。

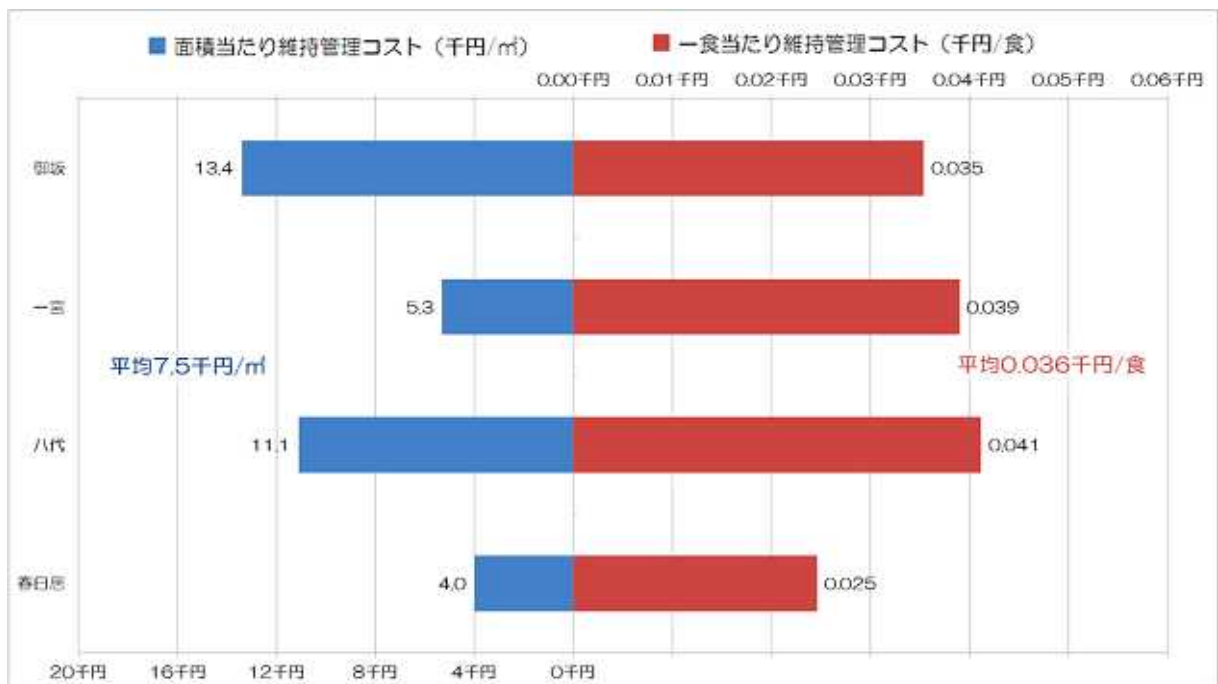


図 2-31 給食施設のコスト比較

・稼働、利用の現状（供給）

給食施設の平成 22 年度から平成 24 年度までの提供食数^{(注) 32}は、一宮学校給食センターを除く 3 施設では 581,867 食から 549,565 食へと 32,302 食(-5.6%)の減少となっています。(表 2-25)

施設名称	稼働・利用の比較指標	提供食数 H22	提供食数 H23	提供食数 H24	平均提供食数 (A)	過去3年間の最大 提供食数(B)	稼働率 (A) ÷ (B)
御坂学校給食共同調理場	給食提供能力	229,328食	229,206食	221,341食	226,625食	229,328食	98.8%
一宮学校給食センター	給食提供能力			203,054食	203,054食	203,054食	100.0%
八代学校給食センター	給食提供能力	211,820食	201,841食	197,519食	203,727食	211,820食	96.2%
春日居学校給食共同調理場	給食提供能力	140,719食	135,844食	130,705食	135,756食	140,719食	96.5%
合計		581,867食	566,891食	752,619食	769,162食	784,921食	-
平均		193,956食	188,964食	188,155食	192,291食	196,230食	98.0%

表 2-25 給食施設の供給情報

給食施設については、給食の提供能力に対する推移と稼働率を見るため過去 3 年間の「最大提供食数に対する平均提供実績」を指標として比較を行いました。(図 2-32)

給食施設の稼働は、児童、生徒数の減少傾向と同様に緩やかな減少傾向にあることが分かります。

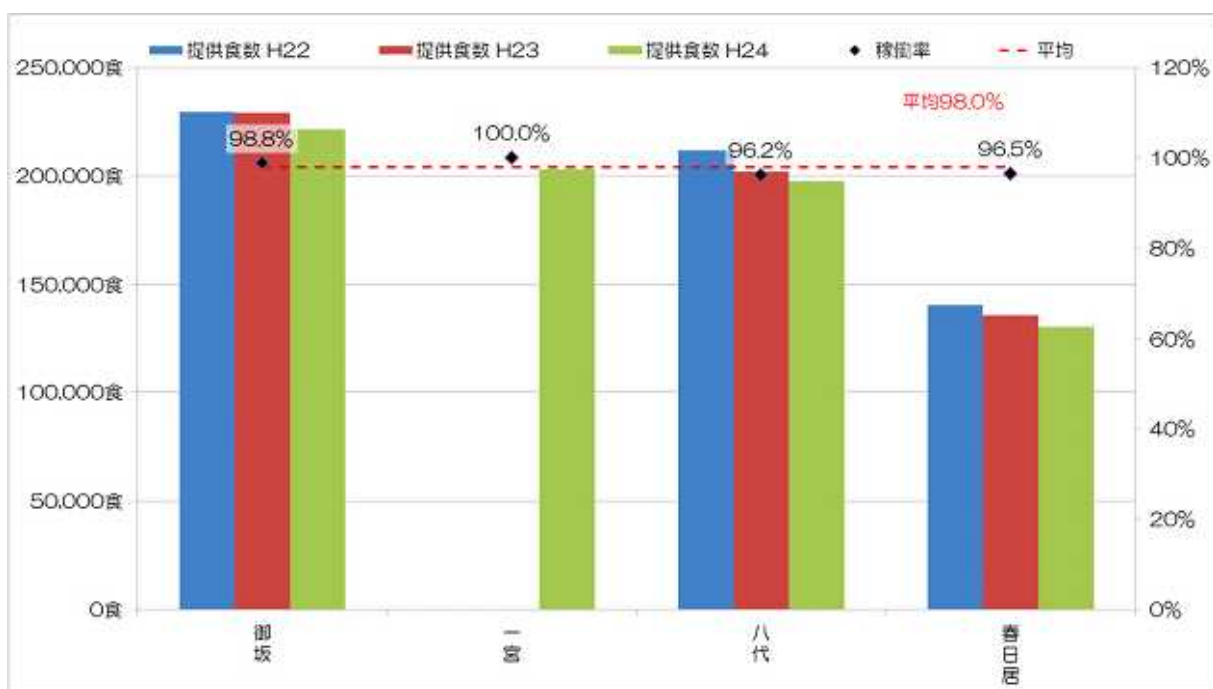


図 2-32 給食施設の稼働率比較

(注) 32 平成 24 年度より開設した一宮学校給食センターを除く。